2日間6回コース（延べ12日間）

<2023年度　後期> 法人経営の将来を担うエリート養成講座

医療介護分野でゴーイングコンサーン（継続企業の前提）を目標にしたコンサルティングを全国で展開し、話題を集めている
本間秀司氏が、指導先法人限定で行っている経営企画室スタッフ、次世代の経営幹部候補のエリート教育講座を公開!!

次世代の2040年ビジョンに対応し 法人経営の中核を担うエリート養成講座

～医療法人、社会福祉法人、民間法人も経営を科学する時代、やれば何とかなった時代は終焉する
激変する時代の法人経営には次世代の人材育成こそ勝ち残りの鍵となる、大切な人材に投資を～

定員 20名

卒業生の多くが法人中枢で法人経営を担って活躍中!

後期　令和5年 **10月19日(木)～** 令和6年 **3月15日(金)**
PM1:00～PM5:00　　AM10:00～PM5:00

会場　コリドースクエア銀座7丁目2F（セミナールーム）
東京都中央区銀座7-2-22　TEL03-6823-8700

講師
保健･医療･福祉サービス研究会　医療法人･社会福祉法人経営指導講師
ウェルフェアー･J･ユナイテッド株式会社　代表取締役社長　**本間　秀司** 氏
ウェルフェアー･J･ユナイテッド株式会社
人事制度･管理会計･経営戦略コンサルタント　**細田　譲治** 氏
WJU社会保険労務士法人代表社員 社会保険労務士　**細田 真奈美** 氏
ウェルフェアー･J･ユナイテッド株式会社
福祉･介護･医療経営戦略コンサルタント　**谷田川 賢一** 氏

本間　秀司 氏　細田　譲治 氏　細田　真奈美 氏　谷田川　賢一 氏

対象　経営企画室スタッフ、将来の経営幹部候補スタッフ、次世代の経営トップ
（同業者のご参加はご遠慮願います。）

※参加料には資料･飲食代を含みます。

参加料

	【税込】	本体価格
HMS会員（法人･個人会員）	297,000円	(270,000円)
（購読会員）	313,500円	(285,000円)
一　般	330,000円	(300,000円)

講座の特色

- 法人経営とは何かを理解することができる。
- 参加者の物の見方考え方が正しく変わっていく。
- 経営に必要な実務スキルを身につけることができる。
- 講座の次の日から学んだ知識を使うことができる。
- 徹底したグループ討議による伝える力を身につける。
- 自法人の事業計画を作成して帰ることができる。
- 参加者はPC（ネット環境含む）と電卓を持参して、実際に作業を行う。
- 自法人の人事制度、経営席者会議などの実務を改善することができる。
- 事業高の増加や収支改善につながる。

開催のご案内　2015年にスタートしたエリートコースも早7年。医療法人、社会福祉法人、株式会社から法人の未来を担う、多くの若い将来のエリート候補生の皆さんに学んでいただきました。幸いにして、ご参加いただいた皆さんからは「今まで経験のない学習に魂が震えた。」「人生の転機になった。」とか、中には「奥さんから、あなた人が変わったわよね。」と言われたなどのお話をいただいています。その理由は、このコースが、経営に関わる知識を得るだけではなく、経営に対し真摯に向き合うことを求め、マインド（素）の大事さや、物の見方と考え方を学び、経営と経営者を理解するところからはじめているからだと思います。そのため、「今まで、経営を知らず、経営を考えず、経営者を批判していたことがなんと恐ろしく恥ずかしいことか、思い知らされた。」などの言葉になって返ってきているのだと思います。また、このコースは、知識を羅列して暗記するのではなく、経営のために必要な勉強の仕方を学ぶコースであることも支持されている理由だと思います。例えば、報酬改定内容を誰かから教わるのではなく、その内容について、どのように情報を調べ、内容を考え、結論を導くかを理解してしまえば、自分たちで調べることは難しいことではありません。したがって、勉強の仕方を覚えてしまえば、一生使える能力が身につきます。コースの内容は、マインド、使命、国の政策、制度、行政対応、ドミナント設定、マーケティング･マッピング、組織、営業、財務･会計、事業収支、サービスの質、ブランディング、マネジメントルール、コンプライアンス、定義論拠、人材獲得、人材育成、労務管理、ハラスメント、リスクマネジメント、人事考課･キャリアパス･研修制度、ICT･IoT、AI、報酬改定、ファシリティマネジメントまで、多岐に渡ります。また、毎回の宿題や発表があります。「ついていくのが大変」と言われます。面白いもので、コースに参加して半年経つと「終わってしまうのが寂しい。」と多くの参加者に言われます。そして、コースが終了しても「一生の友」をこのセミナーで見つけて交流を続けながらお互いを高め合う受講生がたくさんいます。これもこのコースの強みでしょうか。多くの皆さんのご参加をお待ちしています。　本間秀司

お申し込み方法　お申し込みは、セミナー申込書にご記入の上、FAXにてお申し込みください。参加料は、指定口座にお早目にお振り込みください。ご入金確認後「受講券」及び「会場地図」をお送り致します。お申し込み後のキャンセルの受付は、準備の都合上1週間前までとさせていただきます。以降の参加料の返金は致しかねますので代理出席をお願い致します。催行人数に満たない場合は、中止となる場合があります。パック旅券等の保証は致しかねますので予めご了承ください。なお、可能な方はWebからのお申し込みをお勧めいたします。

HMS Health Care Management Service　保健・医療・福祉サービス研究会
〒104-0061　東京都中央区銀座7-2-22　コリドースクエア銀座7丁目2F
TEL:03-6823-8700　FAX:03-6823-8701　E-mail:info@hifsk.co.jp

	後　期	プログラム	
第1回	10/19（木） PM1:00 ▼ PM5:00	**Ⅰ.「本部、経営企画室とは何か、その使命を自覚する。」** ●本部、経営企画室の役割 ●経営企画室の設計から実務まで ～グループ討議・発表～	第1回目では、本部ならびに経営企画室とは何か。なぜ経営企画室が必要か。その役割は?経営企画室が果たすべき使命を理解して、参加者の法人ごとにどんな役割の経営企画室が必要なのかを設計します。経営企画室は、法人の状況によって設計内容が異なり、経営者の考え方で設計思想が変わります。経営企画室は経営最高責任者の直轄チームとして、組織され、経営者のさまざまな経営上の重要な決定までのプロセスに関わる仕事をする部署として活動します。その設計から実務までを学びます。
	10/20（金） AM10:00 ▼ PM5:00	**Ⅱ.「国の政策の方向性と自法人のあり方を検討する。」** ●国の政策の方向性を理解する。 ●2025年モデル、ポスト2025年モデルと自法人のあり方を理解する。 ～グループ討議・発表～	第2回目では、法人経営に多大な影響を与える日本の今とその将来の姿を理解するところから始まり、医療・介護の政策の方向性を確認し、制度がどのように変わっていくかを予測します。具体的には、2025年モデルの意図を理解し、参加法人の現在との差異を確認します。また、ポスト2025年モデルを確認し、2025年モデルと合わせて、自法人のあり方を問います。
第2回	11/16（木） PM1:00 ▼ PM5:00	**Ⅰ.「マーケティング・マッピングの基礎を理解する。」** ●マーケティング・マッピングの実務を取得する。 ～グループ討議・発表～	第3回では、マーケティング・マッピングの基礎を理解します。そして、自法人のドミナントを設定して、持参したPCからインターネットを使って情報を取り出す教育訓練を講師及びスタッフとともに行います。
	11/17（金） AM10:00 ▼ PM5:00	**Ⅱ.「自法人のドミナントをマーケティング・マッピングする。」** ●マーケティング・マッピング分析。 ●自法人のポジションニングを企画する。 ～グループ討議・発表～	第4回では、自法人のドミナントを設定していただき、現在の需要、将来に需要、連携先の特定、競合の有無などを可視化します。第2回目で学習した国の政策を加味し、自法人のポジショニングを企画します。参加者によるポジショニングについてグループ討議や発表を通して理解を深め実務へとつなげてゆきます。自法人は何で戦うか、強みと弱みをSWOT分析等を行って可視化します。
第3回	12/14（木） PM1:00 ▼ PM5:00	**Ⅰ.「財務・会計、管理会計の基礎を学ぶ。」** ●財務・会計のストラクチャーを理解する。 ●管理会計を理解する。　●取り漏れ、取りこぼし、無駄遣いの理解。 ～グループ討議・発表～	第5回では、財務三表の基礎、会計の基礎を学びます。また、管理会計のストラクチャーを学ぶことから、法人内部での活用法を学びます。管理会計は法人の部門ごとの収支を可視化するとともに、予算管理の重要なツールであることを理解します。加えて、取り漏れ、取りこぼし、無駄遣いを理解して、収支改善について学びます。
	12/15（金） AM10:00 ▼ PM5:00	**Ⅱ.「自法人の財務・会計分析と改善案策定、自法人の管理会計を企画する。」** ●自法人の財務分析を行う。 ●自法人の取り漏れ、取りこぼし、無駄遣いを試算して収支改善を行う。 ●自法人の管理会計を企画する。　～グループ討議・発表～	第6回では、自法人の財務三表を使って自法人の評価を行い、財務戦略を考える。また、自法人の会計処理の科目明細を使って、各科目の数字の適正性と改善策を探ります。さらに、自法人の管理会計を作成して、予算管理、目標設定、進捗管理の手法を習得する。加えて、取り漏れ、取りこぼし、無駄遣いを理解して、収支改善についてのアクションプランを作成します。
第4回	1/18（木） PM1:00 ▼ PM5:00	**Ⅰ.「ブランディングと営業強化の基礎を学ぶ。」** ●ブランディグ戦略の手法の理解。　●営業強化の手法の理解。 ●行政との対応方法の理解。　●法人内の横断的協力関係、絶対チームの理解。 ～グループ討議・発表～	第7回では、今後の法人経営では不可欠なブランディングと営業について理解します。ホームページの使い方や広報営業活動の実務を学び、患者と利用者、その家族へのアプローチの仕方を考えます。行政、居宅、地域連携の取り方を理解して、広報営業のベストプラクティスを学びます。
	1/19（金） AM10:00 ▼ PM5:00	**Ⅱ.「自法人のブランディング戦略と営業強化案を策定する。」** ●自法人のブランディング戦略を立案する。 ●自法人の営業強化策を策定する。 ～グループ討議・発表～	第8回では、自法人のブランディング戦略を策定し、ホームページのあり方、広報営業の戦略を策定し、アクションプランを作成します。営業からのフィードバックからサービスの見直しやサービスの質の向上を図る、PDCAサイクルの構築を戦略します。
第5回	2/15（木） PM1:00 ▼ PM5:00	**Ⅰ.「働き方改革・同一労働同一賃金を理解する。」** ● 働き方改革の全体像を理解する。 ● 働き方改革のリスクと対応策を理解する。 ● 同一労働同一賃金のリスクと対応策を理解する。～グループ討議・発表～	働き方改革では、実際におきている、勤務時間、残業時間の管理方法のトラブルから、法の考え方を学ぶと同時に同一労働同一賃金関係に関する事件（最高裁判決）の判例から、必要な対策を学びます。
	2/16（金） AM10:00 ▼ PM5:00	**Ⅱ.「自法人の人事制度・人事考課を設計する。」** ● 社会背景と人事制度の役割を理解する。 ● 人事考課制度は、研修制度とキャリアパスが一体である事を理解する。　～グループ討議・発表～	2040年の地域共生社会に向けた社会背景と、人材の状況を学ぶと同時に、人事制度の全体像、役割等級制度・ジョブ型人事考課・オーダーメイド雇用のあり方を学び、使えるツールとして人事制度・人事考課を設計する手法を取得します。
第6回	3/14（木） PM1:00 ▼ PM5:00	**Ⅰ.「事業計画の基礎を学ぶ。」** ●事業計画書のストラクチャーを理解する。 ●法人の将来を確かなものとするための、3年・5年・10年計画策定とその意味を理解する。 ～グループ討議・発表～	第11回では、事業計画書のストラクチャーを学ぶことにより、経営へのアプローチとしての特徴を確認します。事業計画には、国の政策、制度、行政対応、ドミナント設定、マーケティング・マッピング、組織、営業、財務・会計、事業収支、サービスの質、ブランディング、マネジメントルール、コンプライアンス、定義論拠、人材獲得、人材育成、労務管理、ハラスメント、リスクマネジメント、人事考課・キャリアパス・研修制度の内容が盛りこまれ、事業経営の指針となることを理解します。
	3/15（金） AM10:00 ▼ PM5:00	**Ⅱ.「自法人の事業計画を策定する。」** ●自法人の事業計画を策定する。 ●事業計画を実現させるためのアクションプランを策定する。 ～グループ討議・発表～	第12回では、自法人の事業計画を策定します。講座の第1回から第10回までの要素のすべてが包含され、法人のゴーイングコンサーンが担保されるものでなければなりません。この講座で学んだことの理解度が試されることになります。作成された事業計画には、ゴーイングコンサーンが担保されなければならず、そのためにはアクションプランの内容が重要になります。アクションプラン一つひとつを講師と確認しながら、この講座への参加の意味を考えるとともに法人経営への理解を深めます。

お申込み日　　月　　日

FAX.03-6823-8701

<2023年度 後期>　法人経営の将来を担うエリート養成講座　1泊2日6回コース（延べ12日間）申込書

法人及び施設名			
住　所	〒	TEL	（　　）
		FAX	（　　）
e-mail			

●参加料のお振込みは下記にお願いします。
振込先:三井住友銀行 本店営業部 普通預金 7577162
名義:カ)ホケンイリョウフクシサービスケンキュウカイ
※入金照合のため口座名義を下記にご記入下さい。
振込名義（　　）

Webからの
お申込は
こちら ⇒

参加者氏名	所　属	役　職	参加者氏名	所　属	役　職

HMS Health Care Management Service
保健・医療・福祉サービス研究会
〒104-0061　東京都中央区銀座7-2-22　コリドースクエア銀座7丁目2F
TEL:03-6823-8700 E-mail:info@hifsk.co.jp https://www.hms-seminar.com/